



第90回日本皮膚科学会東部支部学術大会 スポンサードシンポジウム2

日時：2026年11月29日(日) 9:10～11:10

会場：ライトキューブ宇都宮 2階「第2会場」(大会議室201)

〒321-0969 栃木県宇都宮市宮みらい1-20

テーマ

点ではなく線で診るType2炎症疾患 —デュピルマブが拓く長期コントロールの新常識—

座長

福島県立医科大学医学部 皮膚科学講座 教授

山本 俊幸 先生

山形大学医学部 皮膚科学講座 教授

種村 篤 先生

獨協医科大学埼玉医療センター 皮膚科 特任教授

片桐 一元 先生

演題1

「病態から考える水疱性類天疱瘡治療の新時代

—ADEPT試験が示すデュピルマブの意義と適切な患者選択—」

北海道大学大学院医学系研究院 皮膚科学教室 助教

村松 憲 先生

演題2

「結節性痒疹の病態Big 4から紐解く治療とその管理」

防衛医科大学校 皮膚科学講座 教授

端本 宇志 先生

演題3

「アトピー性皮膚炎の病態と治療

—2型炎症、皮膚バリア機能障害とデュピルマブを中心に—」

大分大学医学部皮膚科学講座 准教授

酒井 貴史 先生

共催：第90回日本皮膚科学会東部支部学術大会

サノフィ株式会社 リジェネロン・ジャパン株式会社

sanofi

REGENERON